

# 森里川海のつながり

## ～上流域から海洋ごみを考えよう～



**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**



「豊かな海」とは、「きれいな海」、「たくさんのがいろんな海の生き物が生きていける海」のことだよ

「海の豊かさを守る」  
ためにはどうすれば良いのか、  
みんなで考えてみよう！



なんとくん

# ○森里川海のつながり



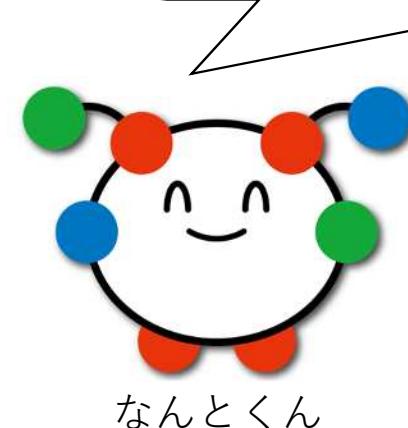
上流域の南砺市と  
海は川でつながって  
いる

参考：環境省作成  
「つなげよう、支えよう森里川海」



みんなが住んでいるまちの  
川に落ちたプラスチックごみや  
刈草はどこに流れて行くのかな？

プラスチックごみのかわりに、  
GPS発信機※を入れたボトルを  
川から流して調べてみたよ！



ぼく（ボトル）はどこへ  
流れいくのかな？

※GPS発信機  
人工衛星を使って場所を確認できる発信機

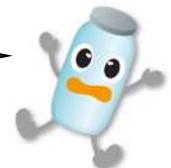




これが実際の  
ボトルと発信機だよ



5本のボトルで調査したんだ



## <川の上流>

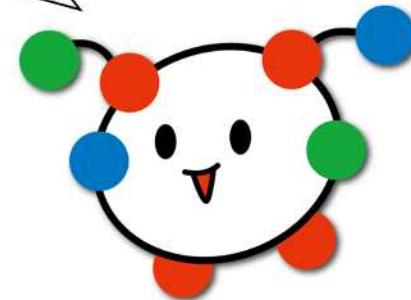


城端（桜ヶ池）



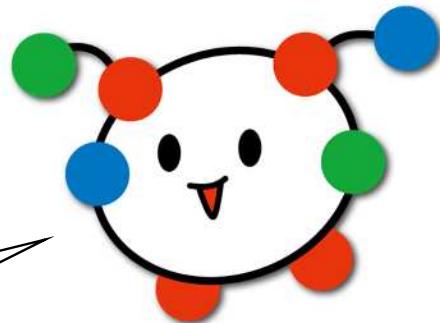
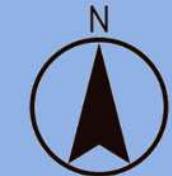
福光（IOX-AROSA）

川の上流には、  
森をはじめとする  
豊かな自然があるよ。



レジャーなどで  
やってきた人の中には  
ごみをそのまま  
置いてしまう人も  
いるみたいだよ。

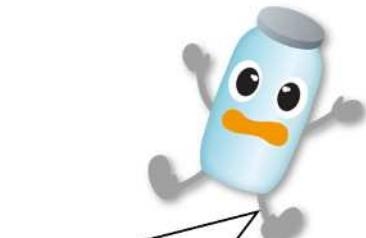
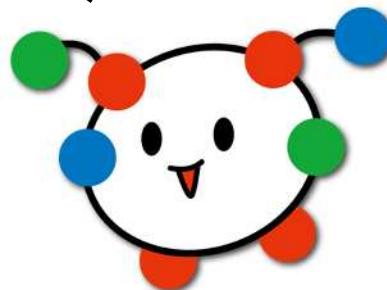








南砺市内の  
小矢部川を  
流れていったよ



進むほど川幅が  
大きくなるね！



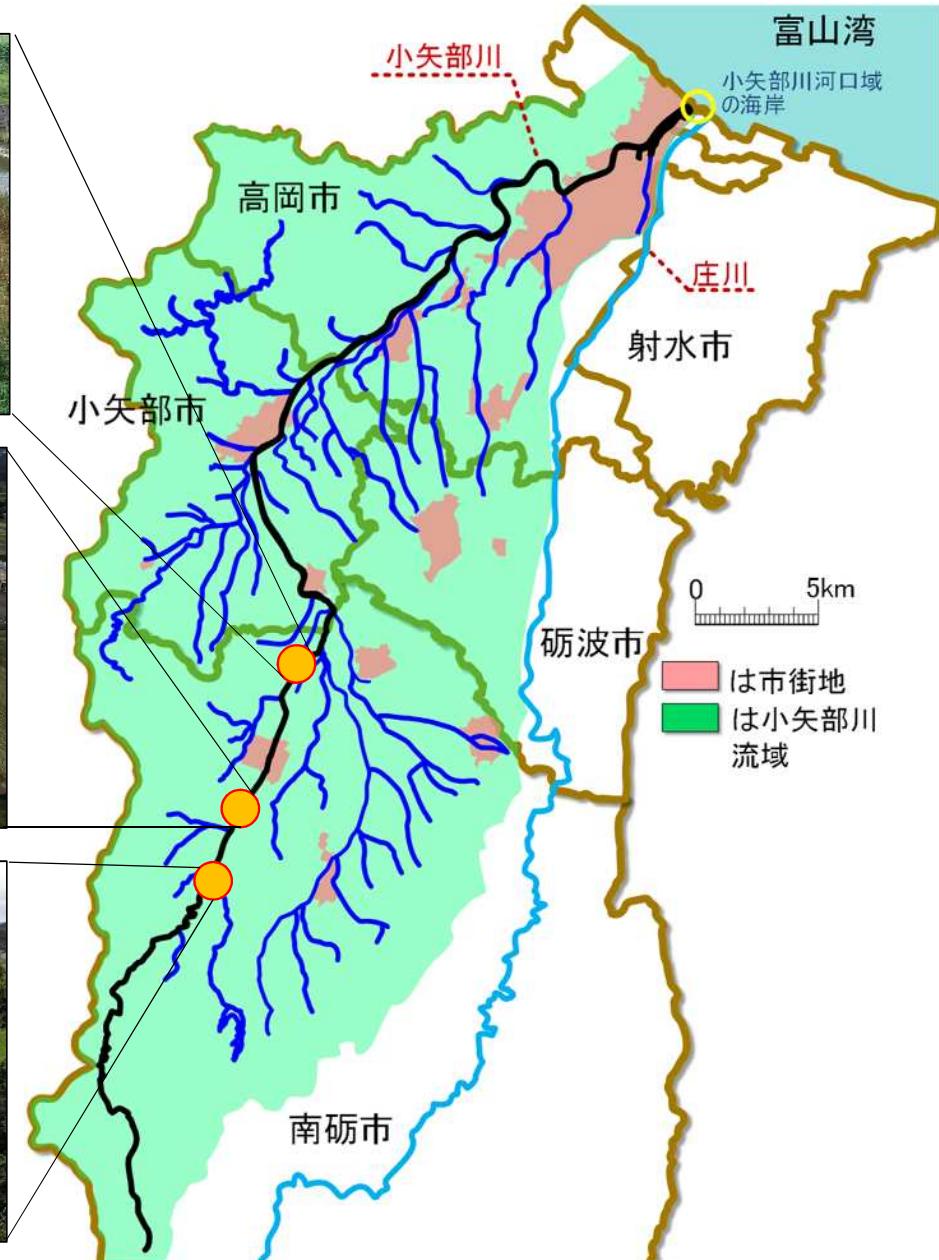
ゆうせんばしふきん  
遊泉橋付近



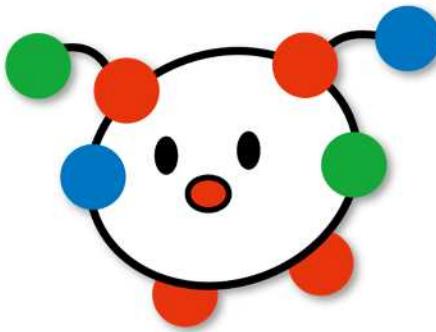
なんばしふきん  
南部橋付近



よめがねばしふきん  
嫁兼橋付近



ボトルは落差工や河床工などの構造物で滞留したり、  
川岸や中州などの浅瀬や草木などにもひっかかっていたよ！



かしうこう  
河床工



らくさこう  
落差工

なかなか流れて  
いけないね！



かわぎし  
くさき  
川岸の草木



なかす  
あさせ  
中州の浅瀬



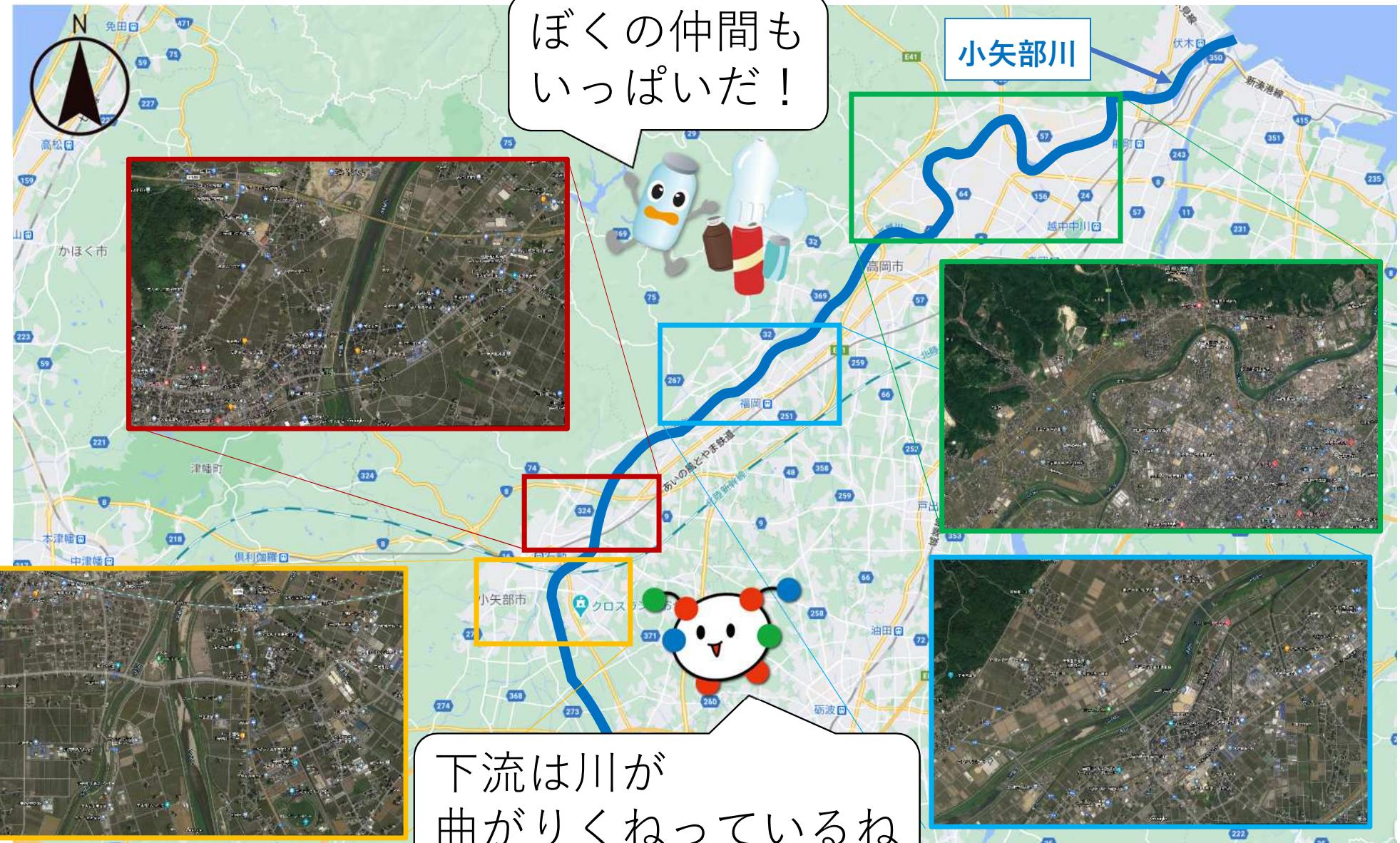


ここまでくると  
川幅がかなり  
大きくなっているね。

「小矢部大堰」<sup>おおぜき</sup>  
って  
とても大きいんだね。







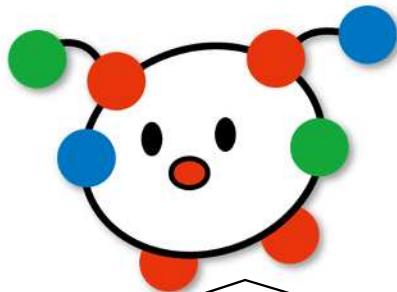
## <川の中流・下流>

農業用水や側溝の水が、まちの中にある川に流れ込み水路や小さな川が合流してより大きな川になるんだね。

たくさんの人々が暮らしていて暮らしのごみなどが川に流れ出すこともあるんだね。

川の中のごみも増えてきたね。

## <川の下流>



川にごみをポイ捨てする人も  
いるみたいだね



とうき  
投棄された袋詰めの家庭ごみ

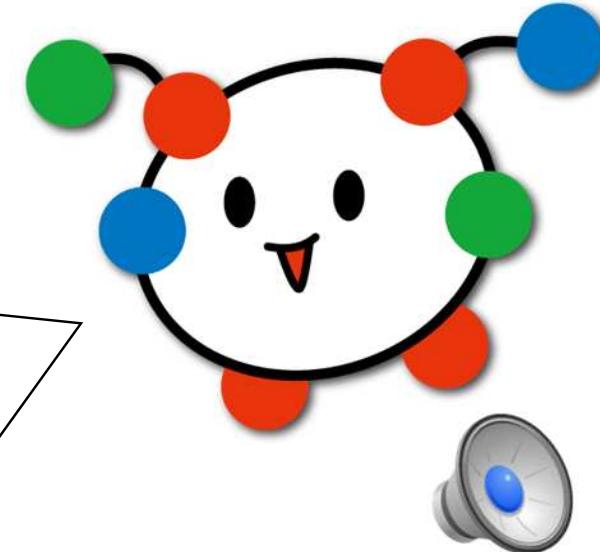


上流から流れてきたごみ(1週間分)の展開写真

小矢部川の支流河川にオイルフェンスを設置し、上流側から流れてきたごみを回収・展開した際の写真

<問題>

ボトルくんが南砺市内の  
スタート地点（嫁兼橋付近）  
から河口につくまでに  
何日間かかったでしょう？



正解は



1.

4 日間

2.

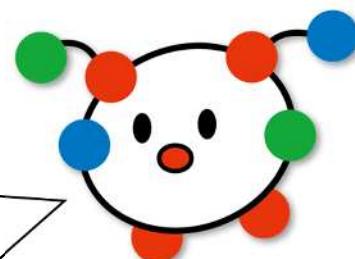
3 8 日間

3.

1 1 6 日間

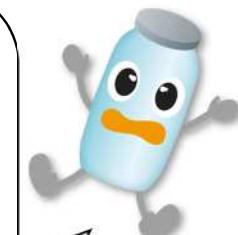


こんなに  
時間が  
かかるんだね



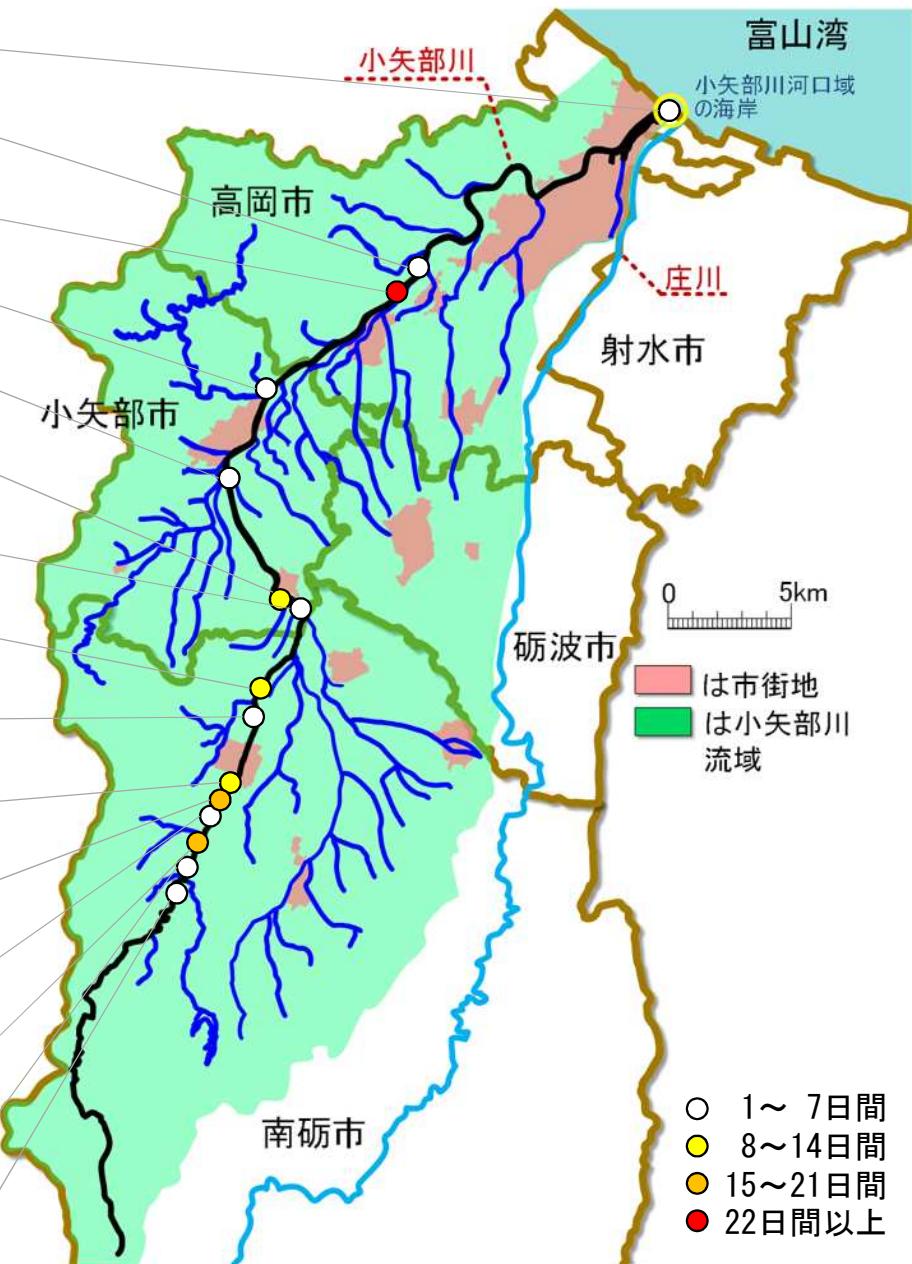
あさせ たいりゅう  
浅瀬で滞留するボトルとGPSデータ

くさき あさせ  
草木や浅瀬に  
ひっかかったり、、  
渦に巻き込まれたり  
して、なかなか  
流れないよ！



日数／滞留日数

- 116日目／1日間
- 115日目／2日間
- 113日目／22日間
- 91日目／4日間
- 87日目／1日間
- 86日目／10日間
- 76日目／6日間
- 70日目／8日間
- 62日目／6日間
- 56日目／12日間
- 44日目／18日間
- 26日目／1日間
- 25日目／21日間
- 4日目／1日間
- 3日目／3日間



# <河口>

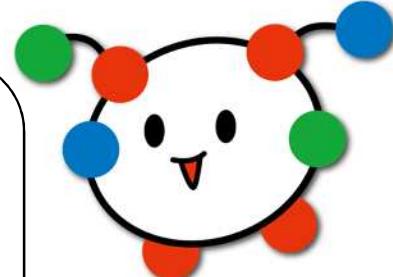


とうとう海に  
たどり着いたよ！  
ぼくはどこまで  
いくんだろう？



<問題>

河口から海へ出たボトルくんは  
最後はどこに流れ着いたでしょう？



正解は



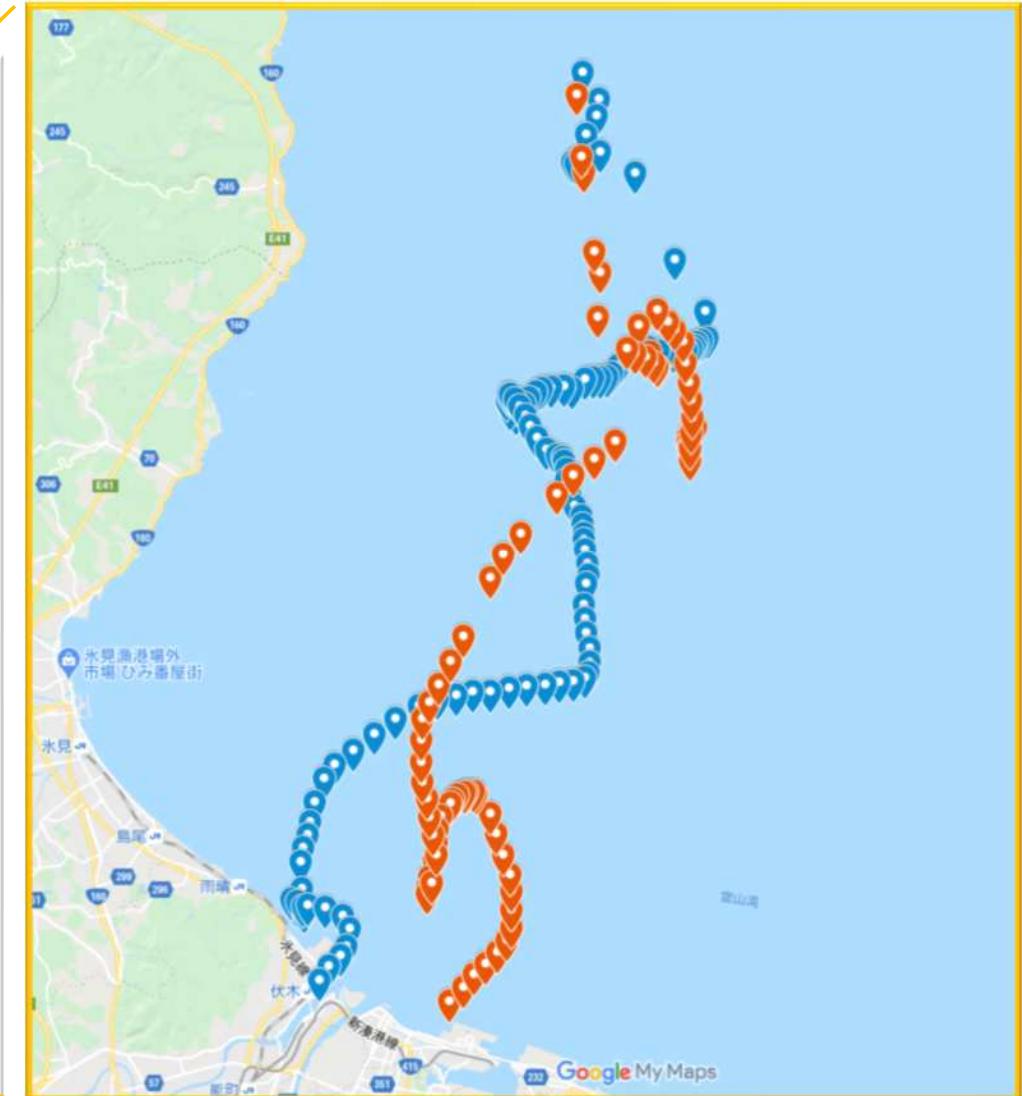
1. 外国の海岸
2. 他の県の海岸
3. 富山県内の海岸

3



能登半島の南側まで  
流れていったけど、  
また近くに  
戻ってきたよ！

## <河口からの経路>



能登半島の南側まで  
流れていったけど、  
また近くに  
戻ってきたよ！

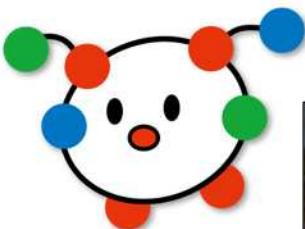
## かこう けいろ <河口からの経路>



# <河口と漂着地点の位置>



<海岸の様子>

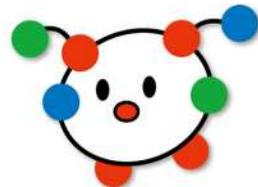


射水市六渡寺海岸には、いろんなごみや草が  
たくさん流れ着いているんだ。

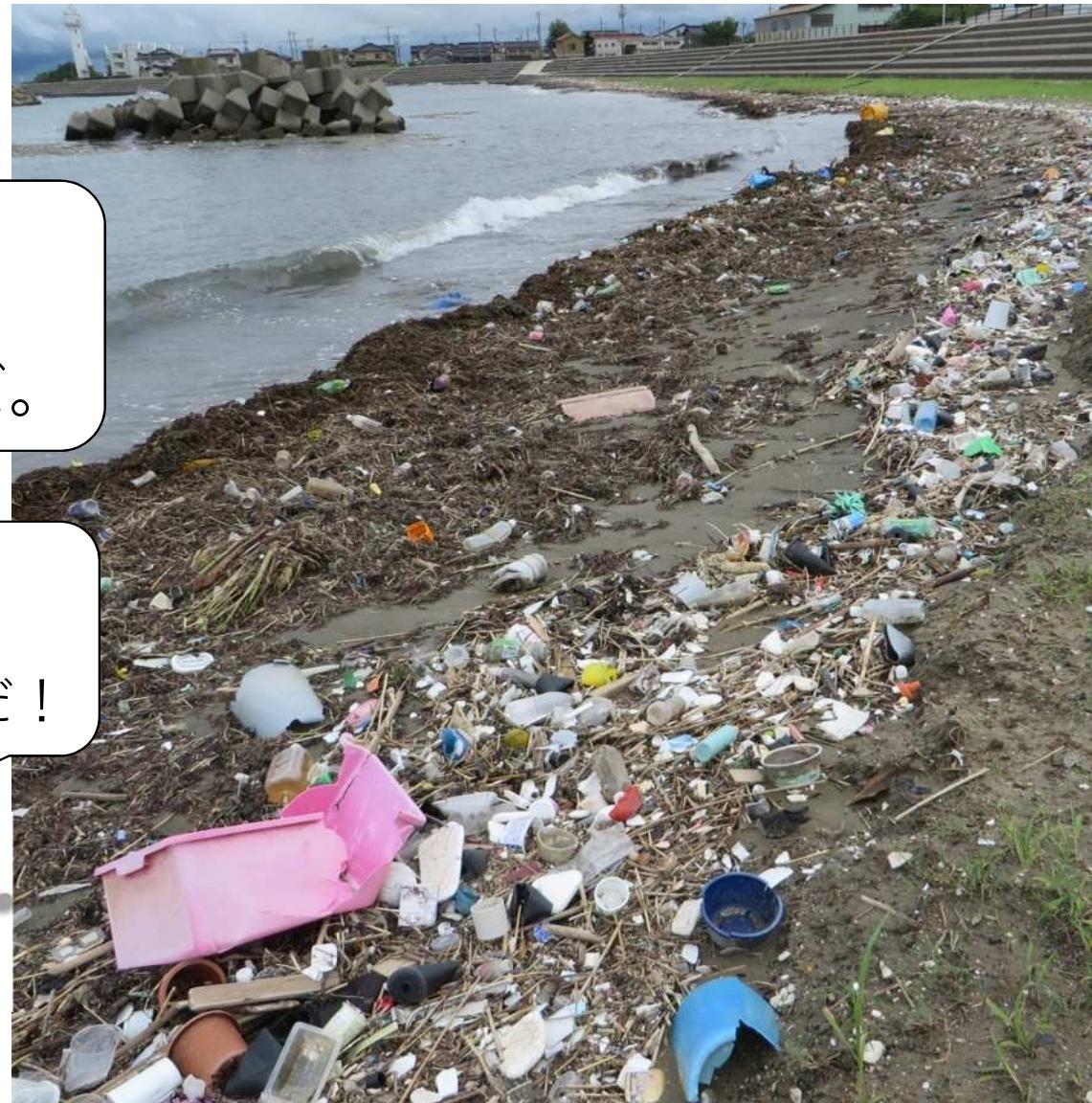


すごい  
量だね！

## <海岸の様子>



一生懸命ごみ拾いをしてるけど、  
きれいにしても、海からは  
またどんどんごみが流れてくるんだ。



わあ！  
あっという間に  
ごみでいっぱいだ！



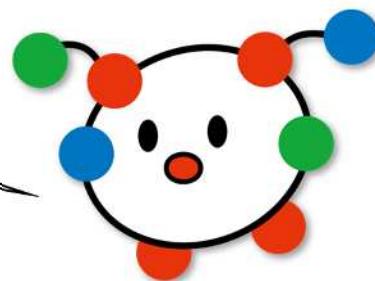
重機を使ってきれいになった海岸

約10日後の同じ海岸

## <海岸にこないごみはどうなるの？>

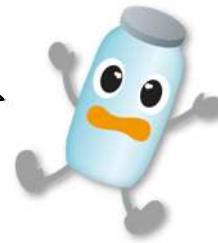
海を漂っていたり、  
海底に沈んでるんだ。

たくさんの  
生き物たちが  
苦しんでいるんだよ。



海を漂う空き缶・ペットボトル

生き物のからだにからまつたり、  
生き物が間違えて食べたりして、  
死んじゃうこともあるんだよ！



海底に沈んだ自転車

ぎょうもう  
漁網にからまったアザラシ



ぎょうもう  
漁網にからまった動物を助けるダイバー

出典：環境省

# ぎょうもう 漁網にからまつたウミガメ



ウミガメはプラスチックの袋をクラゲと間違えて食べてしまい、エサが食べられなくなって死んでしまうこともあります。

出典：環境省

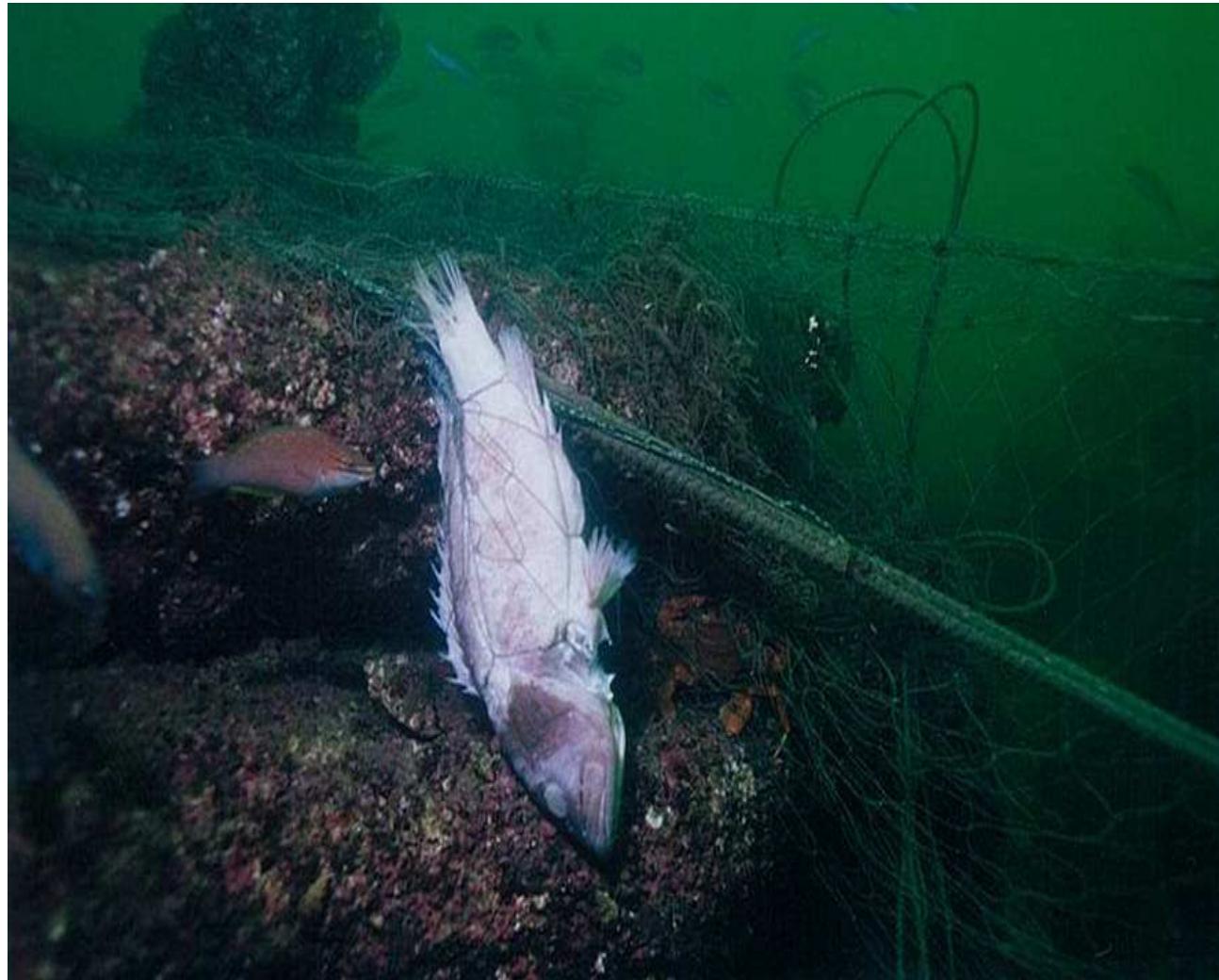
# アホウドリの死がい



胃の中からライターやペットボトルのキャップなど、プラスチック類のごみが見つかっている。

出典：環境省

# ゴースト・フィッシング



海底に捨てられた漁網にからまつた魚

出典：環境省

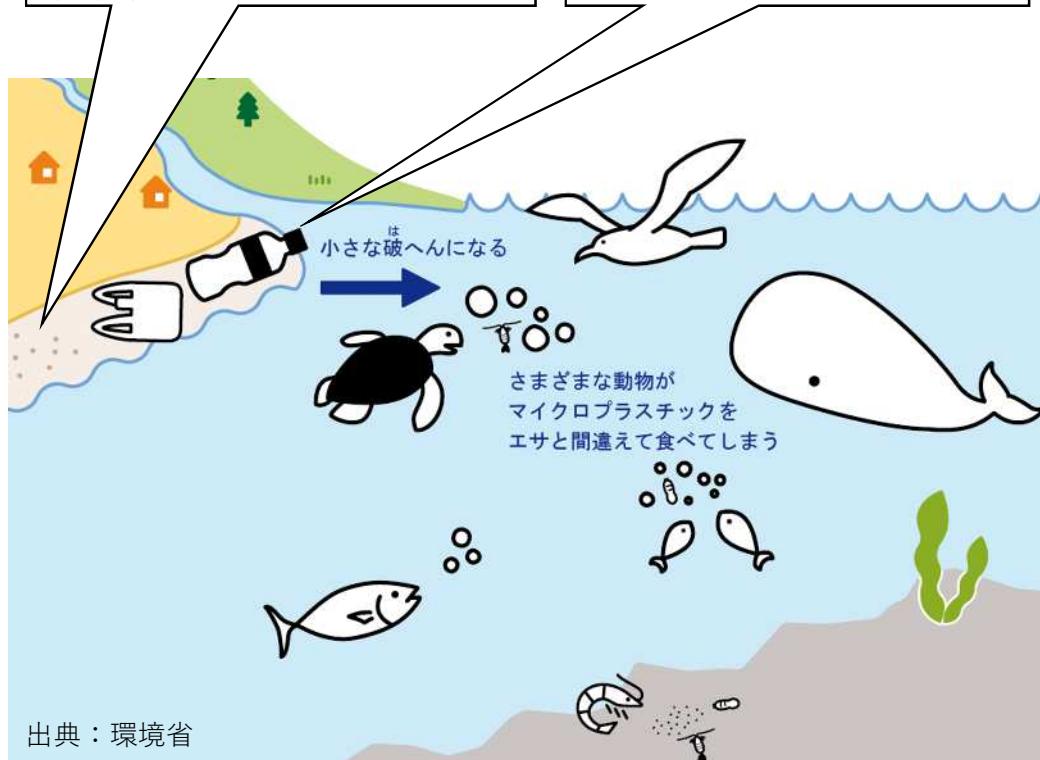
## <マイクロプラスチック>



砂浜で見つかった小さなプラスチック



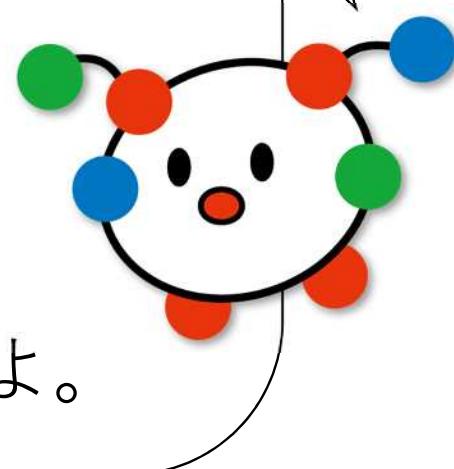
ボロボロになったペットボトル



出典：環境省

5mmより小さな  
プラスチックは  
「マイクロプラスチック」  
と呼ばれているんだ。

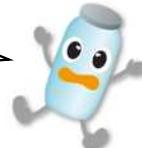
プラスチックは  
風や波や日光で、  
どんどん小さな  
破片になるんだよ。



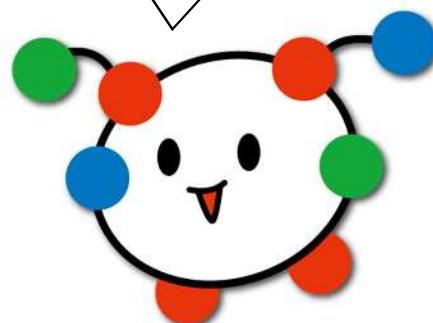
魚などがマイクロプラスチックを飲み込み、  
その魚を食べた生き物の体にも入るんだ！

## <マイクロプラスチック>

ひやあ～！小さいなあ～！



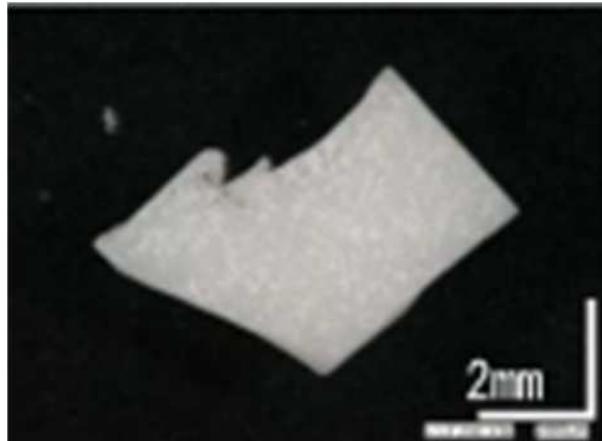
海岸にはマイクロプラスチックが  
たくさん流れ着いているよ。  
もとはどんなものだったのか、  
みんなで考えてみよう。



富山県内の海岸で見つかったマイクロプラスチック

出典：富山県

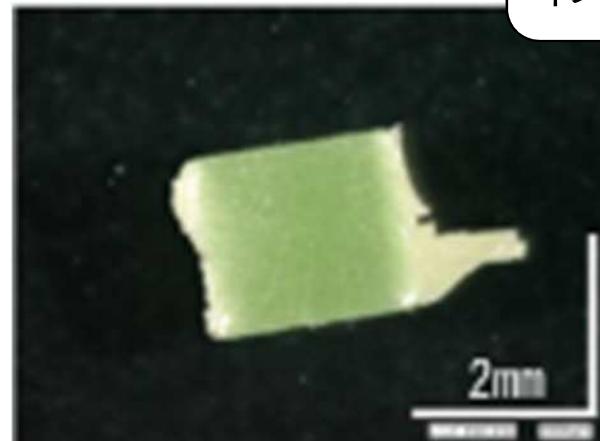
富山県内の海岸で見つかった  
マイクロプラスチック



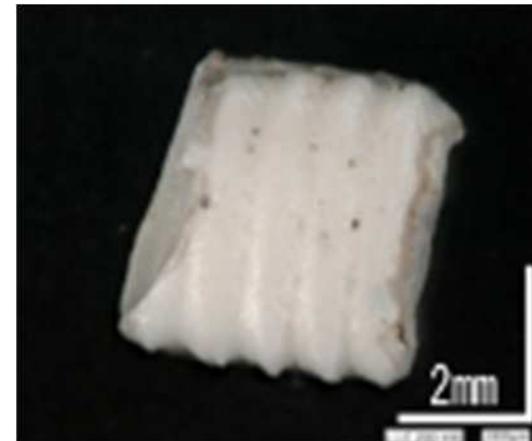
容器の蓋、文房具等



食品パック等

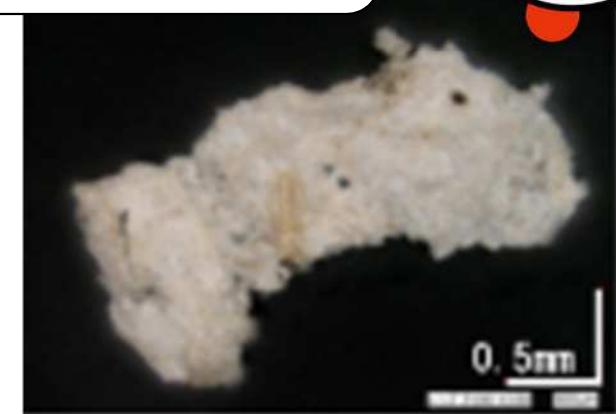
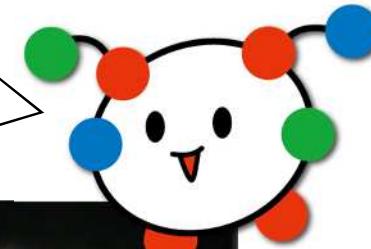


梱包用バンド等



洗剤又は歯磨き容器の蓋部分

もとは何だったか  
わかるかな？



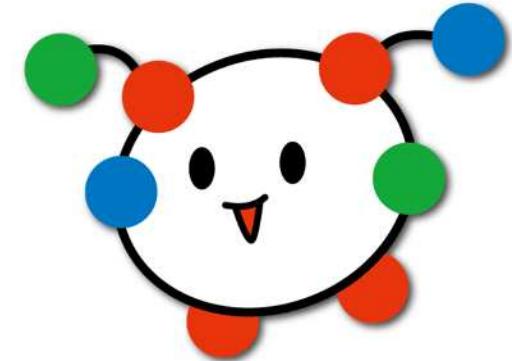
食品トレイ又はカップ麺容器



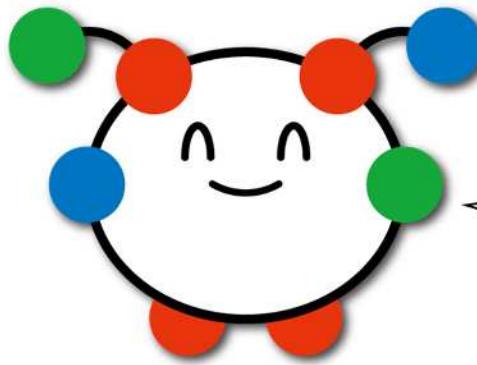
ボールペンの芯

出典：富山県

＜今日からやってみよう！＞  
「海の豊かさを守る」には  
いったいどうすれば良いのかな？



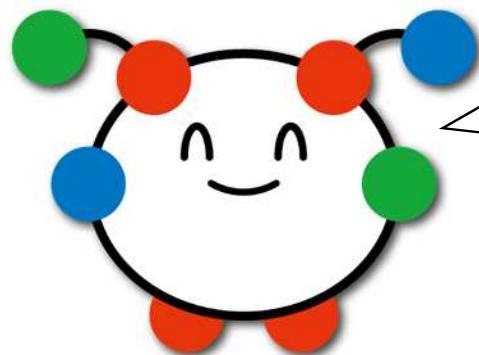
- ・ポイ捨てやうっかり流出をやめよう！
- ・刈草を流さないようにしよう！
- ・マイボトルを持参しよう！
- ・3R（スリーアール）に努めよう！
- ・ごみを分別して捨てよう！
- ・レジヤーで出たごみは持ち帰ろう！
- ・河川敷や海岸の清掃活動に参加しよう！



- ・ポイ捨てをやめよう！
- ・マイボトルを持参しよう！
- ・レジャーで出たごみは持ち帰ろう！

マイボトルや  
マイ箸なら  
繰り返し何度も  
使えるから  
ぼくたちの仲間も  
増えないね！





## 3Rって？

ごみの量を減らす (Reduce)  
リデュース

くり返し使う (Reuse)  
リユース

再び利用する (Recycle)  
リサイクル

という、資源を大切に使うために  
ポイントとなる、  
3つの行動を示しています。

それぞれの英単語の頭文字「R」を  
アール  
スリーアール  
とて、「3R」といいます。

- 3R（スリーアール）に努めよう！
- ごみを分別して捨てよう！

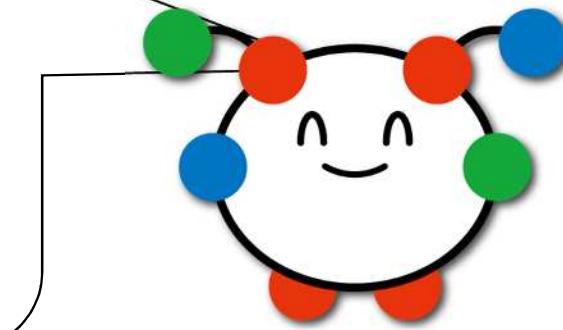


出典：「3Rの概念図」環境省「こども環境白書」ホームページ  
<https://www.env.go.jp/policy/hakusyo/kodomo/h27/files/14-15.pdf>

# 河川敷や海岸の清掃活動に参加しよう！

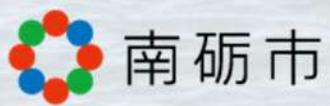
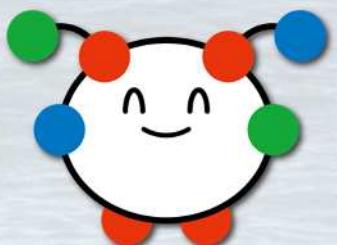
「みんなできれいにせんまいけ大作戦」

毎年6月から9月には、海や川、山や街の清掃活動が県内の各市町村で行われます。  
みんなも是非参加してみよう！



今日聞いた話を、周囲の人たちにも伝えて  
あげてください！

一人ひとりが意識をすると、海をもっと  
きれいにすることができます、生き物を守り、  
「海の豊かさを守る」ことになるんです！



資料提供 環境省・富山県



Think globally , act locally  
考えは地球規模で、行動は足元から



SDGs 未来都市  
なんと



ありがとうございました。